

大東の子は 家庭・地域・学校の宝 ～子どもたちのために全力を～

令和6年度全国学力・学習状況調査結果を報告します

福井県(公立) 6,160人
全 国(公立) 875,574人

4月18日に中学3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果は次の通りです。福井県の平均正答率は、全国3位でした。国語は全国3位、数学は全国1位でした。本校では、国語、数学ともに県の正答率を上回る結果でした。

平均正答率	国語	数学
大東中	67	64
福井県(公立)	60	57
全 国(公立)	58.1	52.5

この結果を、今年度だけのものにするのではなく、継続していくためにどのような学びを展開し、一人ひとりの力をつけていくのがよいかを振り返り、学校と生徒、家庭と共有していきたいと思います。個人の結果につきましては、今後担任を通じて返却される予定です。結果を振り返り今後にかかしてほしいと思います。

国語

「知識・技能」、「思考・判断・表現」の両観点で県平均・全国平均を大幅に上回った。また、学習指導要領の内容「言葉の特徴や使い方・情報の扱い方・我が国の言語文化」に関する事項、「話す・聞く・書く・読む」こと、すべてにおいて本校の正答率が県平均、全国平均を上回った。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現
大東中	72.3	63.8
福井県	65.4	56.8
全 国	62.0	55.4

「話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができるかどうかをみる問題」については、本校の正答率が、若干県平均を下回った。また、「意見と根拠など情報と情報との関係について理解しているかをみる問題」、「目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるかをみる問題」においては、国、県、本校ともに正答率が5割程度にとどまっている。

※今後は、資料から情報を正確に読み取る、情報を要約するなど、生活の中に生かせる実践的な力を育む学習場面や課題を設定していきたい。また多様な意見に触れ高め合う活動を通して、伝え合う力を継続して育てていきたい。

数学

「知識・技能」、「思考・判断・表現」の両観点で県平均・全国平均を大きく上回った。また、学習指導要領の領域「数と式・図形・関数・データの活用」すべてにおいて本校の正答率は、県平均、全国平均を上回った。

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現
大東中	72.6	43.8
福井県	66.5	34.6
全 国	63.1	29.3

特に、「数と式」の「思考・判断・表現」で「統一的・発展的に考え、成り立つ事柄を見だし、数学的な表現を用いて説明することができるかどうかをみる」記述式の問題では、全国平均4割、県平均4.5割位の正答率のところ、本校は6割の正答率を得るなど高い割合を示していた。また、同問題での無回答率は大変低く、記述式の難しい問題にも果敢に取り組んでいる様子が伺えた。

領域別に見ると、図形領域の平均正答率は国、県、本校ともに5割に満たず、低い傾向にある。特に、図形の移動に関することや、角の大きさに着目した考察に課題が見られる。

※今後学習する図形の単元において、ICTを活用するなどして既習事項の復習を丁寧に行い、図形を視覚的に捉え、正しく解釈したり処理したりできる力を育てていきたい。

生徒質問

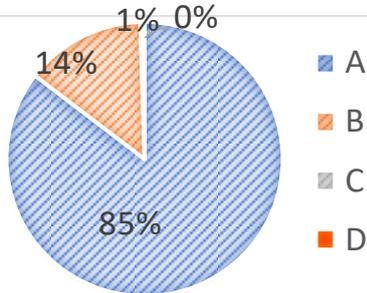
「自分にはよいところがある」「先生はよいところを認めてくれる」「学校に行くのが楽しい」などを始め、ほぼすべての項目について当てはまる肯定的な回答が非常に多かった。

質 問	よい所ある	認められる	学校楽しい
大東中	92.0	98.0	93.4
福井県	86.0	93.8	87.4
全 国	83.5	90.4	83.8

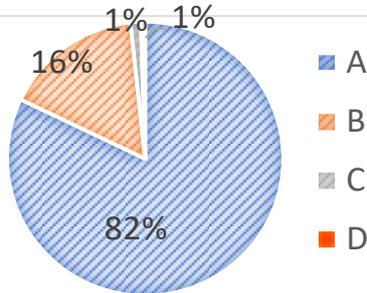
また、教科の授業に対しても「好き」で「よくわかる」と回答する率が非常に高かった。

令和6年度第1回学校評価(生徒)の結果を報告します

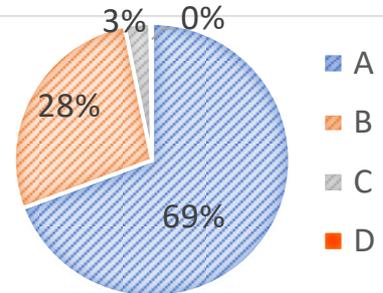
①学校には、仲間と過ごすのが楽しい時間や場所がある



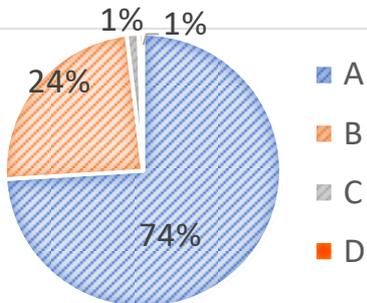
②みんなで何かするのは楽しい



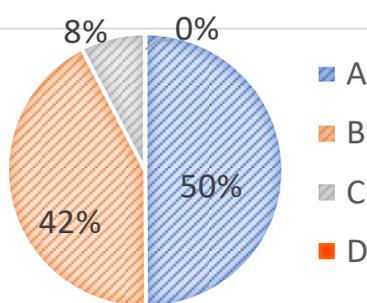
③自分は、進んであいさつをしている



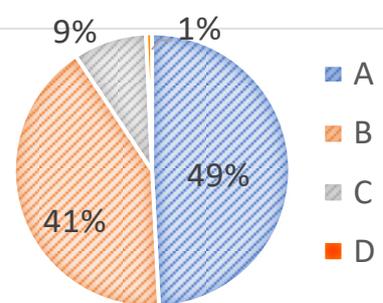
④自分は、時間いっぱい黙働清掃をしている



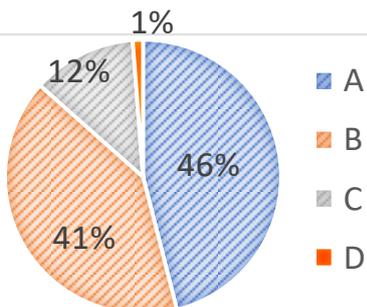
⑤自分は、失敗しても、あきらめずに取り組むようにしている



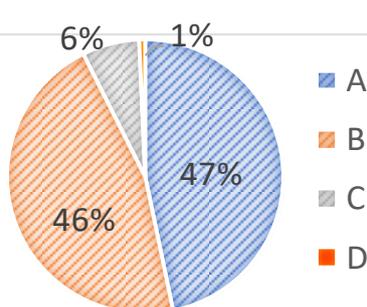
⑥自分は、学校生活をよりよくするために話し合い、互いの意見の良さを生かしている



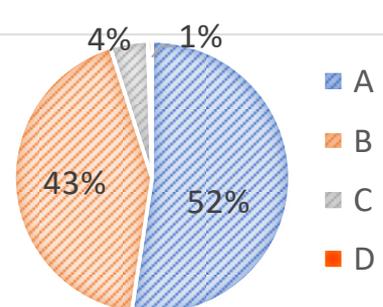
⑦自分は、課題を立てて、情報を集め、調べたことを発表する活動に取り組んでいる



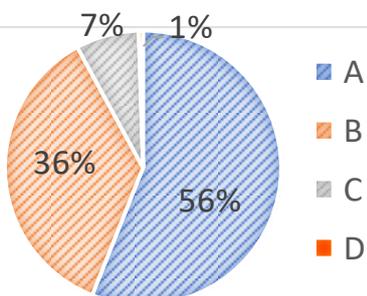
⑧授業がよくわかる



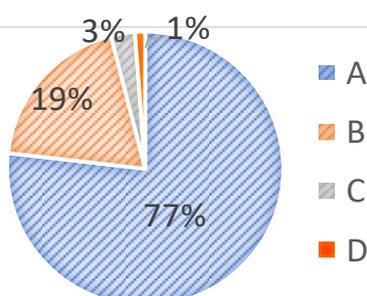
⑨授業に主体的に取り組んでいる



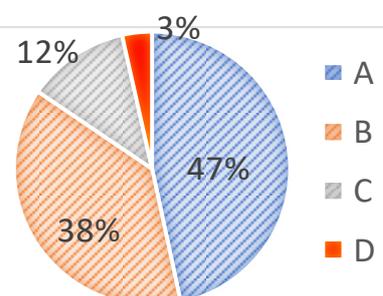
⑩自分は、授業の話し合い活動で自分の考えを深めたり広げたりすることができる



⑪自分は、タブレットなどの機器を使うのは学習に役立つと思う

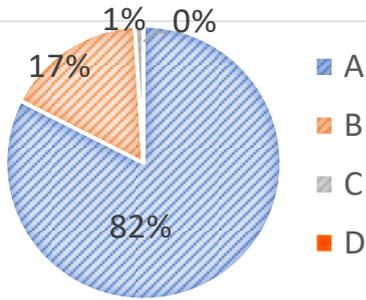


⑫自分なりに工夫しながら家庭学習に取り組んでいる

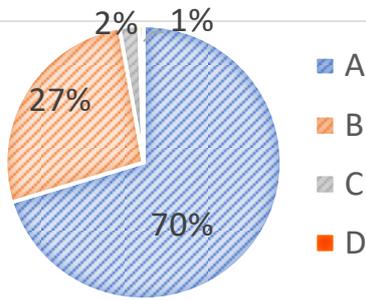


A ■よく当てはまる B ■やや当てはまる C ■あまり当てはまらない D ■全く当てはまらない

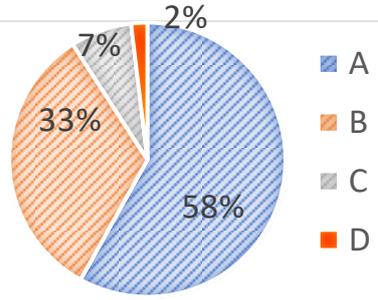
⑬先生は、授業内容を一生懸命教えてくれる



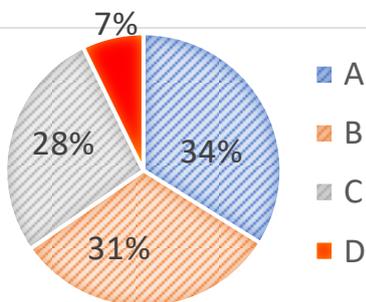
⑭自分は、道徳の時間に考えを深めることができている



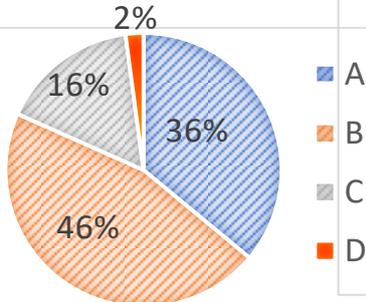
⑮郷土福井を大切にしたいという気持ちをもっている



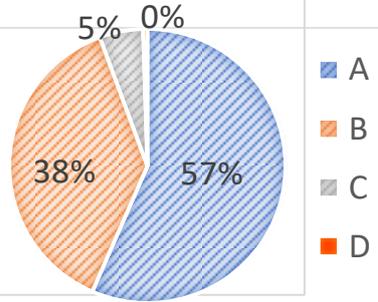
⑯自分は、地域とつながる行事（地区の運動会、一斉清掃、避難訓練など）に参加している



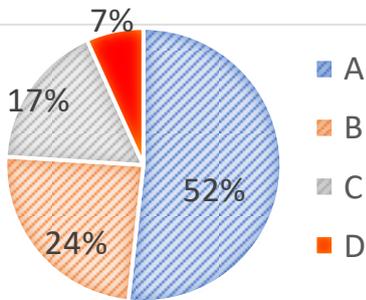
⑰自分は、地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思う



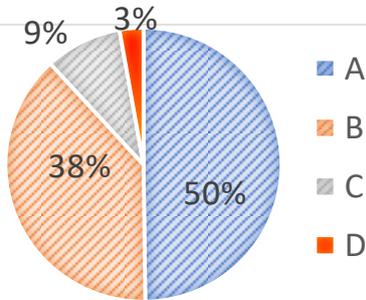
⑱授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役立つと思う



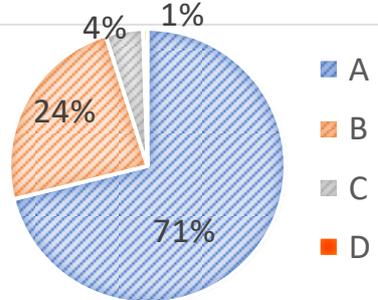
⑲将来の夢やめざす目標をもっている



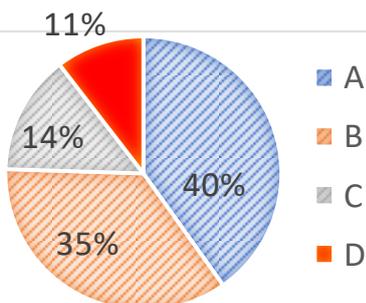
⑳自分には良いところがあると思う



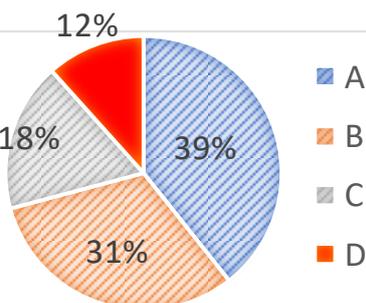
㉑自分の良いところをわかってくれている友達がいる



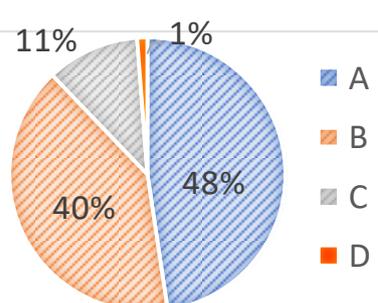
㉒先生に悩みや不安を相談しやすい



㉓自分は、アンケートや面談を通して悩みや不安を先生に伝えている

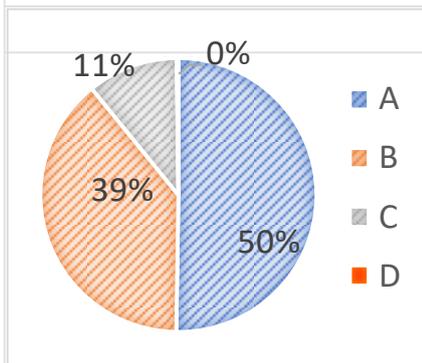


㉔いじめを見たら大人に知らせたり、とめたりすることができる

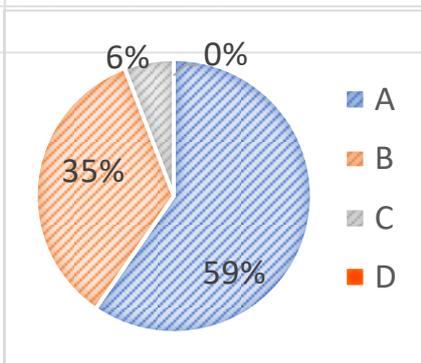


項目①②⑧⑨は福井県の『意識調査』
項目①②⑧⑨⑬⑭⑮⑲⑳㉑㉒㉓㉔は福井市の『意識調査』を兼ねています。

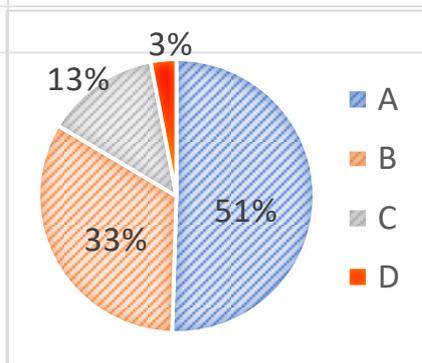
⑳自分は、誰に対しても嫌なことを言ったり、嫌なことをしたりしない



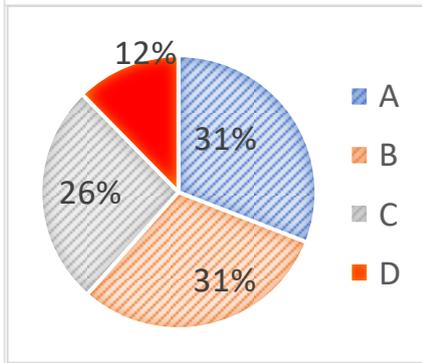
㉑自分は、誰に対しても差別や偏見をもつことなく、公平に接することができる



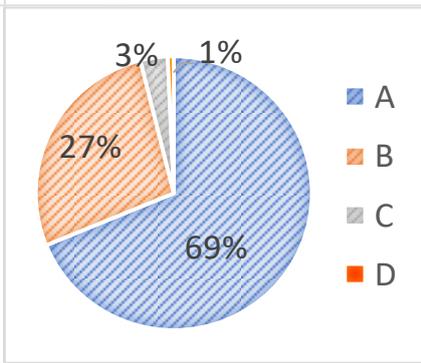
㉒自分は、大東中学校のスマートルールを守っている



㉓自分は、新聞や本を読む時間をとるようにしている



㉔自分は、大東タイムの時間を有効に活用している



全校生徒を対象に、7月に実施した『第1回学校評価』の結果です。4月からの教育活動を生徒がどのように受けとめていたのかを省察し、改善や今後の指導・支援につなげていきます。

○「よく当てはまる」「やや当てはまる」の肯定的な回答が多く項目で表れていました。

「学校には仲間と過ごす楽しい時間や場所がある(99%)」「みんなで何かするのは楽しい(98%)」「授業に主体的に取り組んでいる(95%)」「自分は失敗しても、あきらめずに取り組むようにしている(92%)」などです。

生徒たち一人ひとりが過ごしやすい環境をつくり、失敗を恐れることなく行動できる仲間づくりできているからだと思います。また、学習環境も主体的に取り組んでいく工夫が多くなされていることが見えてきました。学校を楽しく過ごせるのは、家庭の土台がしっかりとされているからです。日頃のご協力に大変感謝いたします。

▲「あまり当てはまらない」や「全く当てはまらない」の否定的な結果が出たものとしては、

「自分なりに工夫しながら家庭学習に取り組んでいる(-15%)」「自分は地域とつながる行事(運動会、一斉清掃、避難訓練など)に参加している(-35%)」「自分はアンケートや面談を通して悩みや不安を先生に伝えている(-30%)」「将来の夢や目指す目標をもっている(-24%)」などです。

家庭学習に関しては、意識づけをどうするかが問題です。地域とのつながりに関しては学校から啓発することまた、保護者の方々のご協力をお願いします。教師の受容に関しては、教職員側の意識と生徒の意識のづれを、しっかりと振り返り、今後につなげていきます。

～保護者・地域の皆様へお願い～ 気がかりなことなどがございましたら、気軽に学校に御連絡ください。また、その際は学年・学級・御名前をお伝えください。速やかで適切な対応に努めてまいります。今年度も、ブログでの情報発信を努めて参ります。情報の重なりを避けるため、学校だよりの発行が少なくなります。御了承ください。カラー版は本校HPに掲載します。